



日本共産党 北区議会議員

# のの山けん 区政レポート

http://ken-nonoyama.com/ mail@ken-nonoyama.com

No.596 2021.3.3

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は  
お気軽に **090-2156-3510**

週  
一  
回  
の

高齢者施設等従事者に対する一斉・定期的

# PCR検査を実施

厚生労働省は緊急事態宣言が出ている東京都などに、高齢者施設などの職員に対し集中的・定期的にPCR検査を行うよう通知、3月中の実施を指示しています。

さがらと区議が、北区での実施計画について質すと、区長は「国の方針に基づき、高齢者・障害者の入所施設の従事者を対象とした一斉・定期的PCR検査の実施に向けた準備を進めている」と答弁。さらに再質問では、保健所長が、「東京都は3月までに1回程度としているが、北区では入所施設やグループホームも含め、一斉・定期的検査



さがらとしこ区議

24日に開会した北区議会第1回定例会。初日は日本共産党の、さがらとしこ区議が代表質問に。PCR検査の抜本的強化を求めた質問に、区は高齢者施設の従事者に対する一斉・定期検査を週1回程度実施する方針を明らかにしました。(のの山けん)

## 北区議会第1回定例会 さがらとしこ区議の代表質問



を週1回くらい実施したい」と答えました。

2日開会の健康福祉委員会では、当該検査が行われることが示されました。

新型コロナウイルスを抑え込むのに不可欠なPCR検査の拡充。今議会で、ようやくその一歩を切り開くことができました。

東京都でも、北区でも、

## コロナ対策さらに強化を

2月27日、LaLaガーデンで、そねはじめ都議とともに訴え。都議会でも北区議会でも、これから始まる予算特別委員会で、医療機関への減収補てん、検査拡充、中小業者への支援など、さらなるコロナ対策の強化を求めています。(のの山けん)



# コミュニティバス新規路線 計画策定に住民の声を

ながいともこ区議



## 誰もがためらわずに相談できる 生活保護制度への改善を

コロナ禍の下で、生活に困窮する世帯が増えています。本来なら生活保護の制度を利用できる人が、誤解や思い込みで相談をためらうケースも多いため、区として「ためらわず相談を」と発信することや、区ホームページの改善、扶養照会に申請者本人の同意、了解を前提とすること、職員体制の拡充などを求めました。

## ルート・バス停の位置を決める 前に、住民意見反映の場を

パブリックコメントを終えた「北区地域公共交通計画」が策定されれば、まっ先に検討されるのが、コミュニティバス新規路線のルートやバス停の位置。決定する際に、地域住民の声や意見を反映する場を設けるべきと求めました。区は、「関係する地域の皆さまから、必要に応じてご意見を伺う予定です」と答えました。

北区議会  
第1回定例会

日本共産党北区議員団の 個人質問



# まちづくりは 「住民合意」を第一に

野口まさと区議

## 特定整備路線・住民裁判証言で 解決されない課題が浮き彫りに

補助 73 号線の認可取り消しを求める住民裁判での証人意見陳述から、①地域資源である商店街を壊す、②延焼遮断の効果が未検証、③十分に保障されない生活再建、④期間を延長しても完成の見込みのない計画という未だ解決されない課題を示し、あらためて計画を見直すよう東京都に求めよ、と要求しました。

## 居ながら改築の神谷中学校 北運動場へのアクセス改善を

(仮称) 都の北学園への居ながら改築が進む神谷中学校では、隣接する北運動場で体育の授業や部活動が行われていますが、学校に近い南東側出入り口が閉鎖されており、生徒は 300m 以上も迂回しなければなりません。アクセス改善を求めた質問に、区は「南東側出入り口を利用できるように調整する」と答えました。